

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年5月7日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年5月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【サブドレンー時貯水タンク(B)の水位計指示不良について】 当直員が免震重要棟監視室にて、サブドレン浄化水移送設備に「センサ故障一括警報」が発生し、サブドレンー時貯水タンク(B)の水位指示値が計測範囲上限を超えていることを確認。 現場を確認し、タンクからの漏えいがないことを確認。 また、地下水の受け入れを行っていないにも関わらず、水位計指示値が計測範囲上限を超えていること、水位が高位であることを知らせる警報が発生していないことより、水位計指示の不良と判断。 水位計電源の再投入、および、結露の拭き取りを実施したが復帰せず。 水位計を交換し、指示値が復帰したことを確認。 本タンクは、全11台の内の1台のため、水位指示値が計測範囲上限を超えていた期間も、地下水の受け入れには支障なし。</p>	G III	4月30日